



第 65 号 2007 年 10 月 20 日発行

札幌市中央区南 2 条西 2 丁目金市館ビル 8F

Tel:241-8155 : Fax:241-8308

E-mail : [hshinrinv2002@nifty.com](mailto:hshinrinv2002@nifty.com)

URL:<http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>

## ■ トピックス

### ◆ 祝 1100 本植樹目標達成

6 月号の森ボラ通信にてお知らせしましたように国連環境計画 (UNEP) がワンガリ・マータイさん提唱のもとに 10 億本植樹キャンペーンを行っています。現在は世界中で 12 億本の植樹が約束されその内 4 億本が実際に植樹されました。日本では 1200 万本ほどが約束され 280 万本が植樹済みのようです。しかし多くは国有林県有林の数値です。<http://www.unep.org/billiontreecampaign/index.asp>

当協会は 6 月に 1100 本の約束をしましたが 10 月 15 日に 1101 本目を植樹し約束を果たすことが出来ました。これは会の活動が順調だった事と共に会員の皆さんが元気であった事を意味するわけで一緒にこの目標達成を喜びましょう。また苗木代を助成していただいた個人、各団体に心より御礼申し上げます。

内訳 札幌市澄川環境緑林 165 本 バス駐車場跡地  
エゾヤマザクラ ミズナラ ハルニレ ヤチダモ ケヤマハンノキ  
イタヤカエデ カツラ トチノキ キタコブシ アオダモ カンバ  
ドロノキ ナナカマドなど

国有林支笏湖 5 2 1 8 林班 936 本 平成 16 年台風被害地  
トドマツ



10 月 15 日メールにて国連環境計画、連絡公共情報部 10 億本植樹キャンペーン調査/情報助手 バージニア・ヒタリさんには植樹目標達成報告とともに今後は植樹した木を間違いなくよく面倒を見てゆく旨約束しますと返信をしました。(記、酒井)



### ◆ 幌内炭鉱

10 月 5 日 参加者 8 名

伊佐治さんよりキノコが出たとのうれしい情報が入り急遽北海道産業遺産「幌内炭鉱」を訪ねました。キノコと聞くと黙ってられないのが私たちでこの森の幸のためならどこまでも参ります。

#### 遺産の保全

前回は 3 年前に台風の風倒木処理の応援に行っただけですがその後の管理がよく、特に変電所の周りのニセアカシアは除去され景観公園も、大事に手入れされている様子が良くわかりました。

変電所内には保全活動の写真も展示されていて両方の活動をされた柴田さんの懐かしい顔も見えました。住宅

開発の放置区画に背高アワダチ草が入るように開発後放置された森には外来種のニセアカシアが侵入しアレロパシー\*によって他の木を寄せ付けずにはびこり次世代樹種に遷移しません。陽樹ですから皆伐したり草を刈るとますます増えます。成木を切ったり巻き枯らししようとすると萌芽が出ます。種の保存本能が強いとしか思えません。この谷も私たちの活動地、札幌市都市環境緑林西野第二と同じ状況にあり萌芽切りを何年も続け伝統樹種が発生成長し暗い森になるのを待つしかありません。

そのニセアカシア対策の答えもまたこの遺産地内にありました。それはすぐ隣の幌内神社で境内にはニセアカシアがありません。それはずっと暗い森だったからです。

私はせめて変電所周りだけはニセアカシアを毎年30%ほど間伐し既存伝統樹種を植栽され早く暗い森にするよう提案いたします。

\* **アレロパシー**(Allelopathy)とは、ある植物が他の植物の生長を抑える物質を放出したり、あるいは動物や微生物を防いだり、あるいは引き寄せたりする効果の総称。邦訳では「**他感作用**」という。**ギリシャ語**の allelon(互いに)と pathos(一方が他に障害を与える)を合成した**合成語**である。**1937年**に**ドイツの植物学者・ハンス・モーリッシュ**により提唱された。(ウィキペディア)

### ボリボリ

場所は公表できませんがたくさん採れました。ボリッボリッと名前のおり夢中になって折り取りました。3年前にとれたところには全くありません。ボリボリはナラタケですから大昔はナラの林だったのででしょうか。いまやニセアカシアの木の周りや倒木についています。菌はアレロパシーなど感じないでたくましく広がっていました。ボリボリはニセアカシアにもでることが分かって少しほっとしました(記、酒井)

### ◆ 澄川都市環境林内のバス駐車場跡地への植樹

6月23日に、札幌市澄川都市環境林内のバス駐車場跡地に、エゾヤマザクラ成木30本を植栽し、同日、二世会の子供達によりカミネコンポットの組み立てと苗の植え込みを行なって、これを木陰で養生していました(森ボラ通信61号、07年7月20日既報)。

9月5日と10月4日に、このカミネコン苗や環境林内の苗畑で養成していた山引きのポット苗などを、会員がバス駐車場跡地に植栽しました。

バス駐車場跡地は砂利を敷き固めた箇所であるために、穴を掘らないで置植できるカミネコンの植栽は容易でしたが、ポット苗などは植え穴掘りが一苦勞で、植栽後に灌水や苗木の周りに木材チップを敷くなど一汗かきました。

植栽した樹種は全て広葉樹で、ハルニレ、イタヤカエデ、エゾヤマザクラ、ドロノキ、ミズナラなど18樹種130本(成木のエゾヤマザクラを除く)で、駐車場跡地の半分位の植栽が終わりました。

この場所での森林づくりは、残り半分の面積の植栽と、土壌条件が非常に悪いために生長が遅く下草刈りなどの保育期間が長くなると予想されることと、さらに、クズ(ツル性の多年草)の繁殖が旺盛なので、明春早期にクズの駆除が必要なことなど、まだまだ多くの人手と時間が必要です。(記、棟方)



## ■ 今月の幹事会

出席者：荻田、酒井、杉本(茂)、高野(豊)、津金、西野(悌)、山中、和田、

・理事会日程を延長します。

11月7日(金)16:00に予定しておりました理事会は延長します。日程が決定次第改めてご連絡いたします。事業について内容確認をしました。

- ① 平成19年度(中間)事業報告・決算報告。
- ② 平成19年度下期事業計画の確認。
- ③ 平成20年度事業計画(案)及び第二次5ヵ年計画(案)。

・外部活動として国有林・支笏湖植樹、オイスカ北海道支部主催の植樹祭に参加してきました。

① 11月13日(土) 国有林・支笏湖(5218林班)、台風被害再生活動として約、900本の植樹を実施しました。また、昨年、隣接するセブレイブン「復興の森」植林地での植樹後の成育状況を観察すると共に、「きのこ汁」をご馳走になりました。

② 11月14日(日) オイスカ「子供の森」

植樹支援、参加4名。当別に向かう途中で土砂降りの雨に見舞われましたが、青山地区の現地で開催時間の10時には雨もあがり、予定どおりの進行で約1畝にアカエゾマツ、カラマツ、ミズナラ、ヤチダモ、シラカバ等1400本の植栽が完了しました。参加者は子供が20人程で、それに保護者の大人。大学生20人の他は当協会理事長の横山清氏オイスカ北海道支部長をはじめとするオイスカ会員と札幌ユネスコ会員とで総勢100人程度の参加者でした。地拵は田畑だった場所なので機械で耕されており、植穴堀はスコップで楽々でした。苗木にはテープをつけ、新聞紙でマルチングをする等、丁寧な仕事でしたが、14時頃には終了しました。



・各種研修に参加しています。

- ① 安全作業研修(札幌市森林組合):  
南区白幡山フィールドで11月まで4日間、4人が参加しています。
- ② チェーンソー作業者特別教育((社)北海道林業機械化協会):  
10月17日-18日(2日間)、有料。

## ■ おしらせ

### ◆ 木工展示会開催

会員有志の木工展を開催します。チラシ(右)に開催場所の詳細を掲載しておりますが、配布は近隣のみです。

展示会は3日間を予定しています、会員相互のロコミ宣伝及び会員の皆さんが展示会場に足を運んで下さい。

### ◆ 道民森づくりネットワークの集い2007

10月27日(土)9:30～、北海道庁赤レンガ庁舎前庭。参加を待っています。

### ◆ 新会員紹介(鈴木敏美さんを紹介します。)

10月15日付で入会しました。登山・陶芸を趣味としています。森林づくりと森林浴や体力増強・健康回復等、一緒に活動しましょう。

### ◆ 忘年会(予告)

恒例に従い、「1年間のボランティア活動苦労さん」会も兼ね1泊2日(12月6日(木)～7日(金)(案))を予定しています。忘年会幹事(杉本さん・山中さん)で調整中です。



## ■活動履歴

活動日	行事	参加人数	活動内容
10/19(金)	りんご園	11	収穫
10/18(木)	神宮	11	萌芽刈
	りんご園	9	葉つみ
10/17(水)	神宮	16	萌芽刈
10/16(火)	りんご園	12	収穫
10/15(月)	澄川	16	除伐・小屋の手入れ、冬囲い
10/14(日)	オイスカ	4	青山中央・植樹祭参加
	外部研修	3	札幌市森林組合研修受講
10/13(土)	支笏湖	20	植栽
10/12(金)	りんご園	10	収穫
10/09(火)	幹事会	9	
10/05(金)	りんご園	9	葉つみ・収穫
10/04(木)	当別	2	外部指導
	澄川	19	除伐・炭化・植栽
10/03(水)	澄川	18	除伐・炭化・植栽
10/02(火)	りんご園	14	葉つみ・収穫
9/28(火)	りんご園	12	葉つみ
9/26(水)	木工	13	
9/25(火)	りんご園	12	葉つみ
9/21(金)	りんご園	10	葉つみ

## ■ひとこま

### ◆ 札幌工科専門学校の林業実技指導

10月4日(木) 酒井、高野で対応。  
 例年どおり秋季の林業演習の指導をしてきました。2年制なので半分は新顔なのです。指導そのものは我々が実際に森林施業でやっていることなので、どうということはありませんが、当別「ふくろうの森」はアプローチ道が草ぼうぼうで、たった1年手入れしなかっただけに、すごく荒れた感じになっていました。日頃の手入れの大切さを痛感したと思います。(記、高野)



### ◆ 北海道神宮境内のニセアカシア

2004年9月8日來襲の18号台風はご存知のとおり北海道の森林に大きな被害をもたらしました。北海道神宮の惨状も記憶に新しいところです。特に本殿裏後域林では、侵入し大木に成長していたニセアカシアが多く倒れました。

この倒木や折れ枝の整理から神宮のボランティア活動を開始しましたが、神宮の「鎮守の森」に外来樹種のニセアカシアはふさわしくないため、神宮側の了承の上、協働撲滅作業に入り、3年を経過し、本年度最終作業時点で参道入り口大鳥居脇の大木1本を残し、他の立ち木は全部伐採されました。

今後の作業は伐根からの萌芽や種子から発芽した稚樹の刈り取り、抜き取りが主な作業になります。それにしても神宮境内林はきれいになりました。成果が目に見えた一例として喜びたいと思います。(記、高野)